

平成30年度 認知症安心ガイドブック 実施評価表(当委員会委員各位からの回答)

いつ	使用方法(計画書2の項目参照)		相談者の反応(生の声等)	その他特記事項
	対象者	使用方法(計画書2項目参照)		
5月	整骨院	前年に引き続き置かせてもらった	店に置いてあるといつの間にか無くなっている。 皆興味があるみたい。	
	理髪店	前年に引き続き置かせてもらった。		
	友人	周知するために配布	五十代、六十代前半の友人は、「認知症はまだピンとこないけど、何か困ったことがあつたら地域包括支援センターに行く」と言っていた。	
通年	患者	外来ブースにて配布	特になし	
11月9日	地域住民	寄合に参加	色々なことが詰め込まれすぎていてわかりづらい 一般の人にはわかりにくい言葉(表記)がある 文字が小さい 配色が多すぎて見づらい もつと段階的な内容(簡単なメッセージから)別にした方がわかりやすい 誰に向けてのパンフレットなのかわからない  一種類のパンフレットではなく、配布する相手を絞ったほうが良い	70から80代女性3名 50代女性1名参加
H30.10.11	居宅ケアマネ	グループ会で説明の時間を作っていた。作成した資料の配布、説明、アンケート実施	・しっかりと読み込むと、役立つというのが分かりました。利用してみたい。 ・認知症でも特に拒否が強い方の対処になどについて詳しく記載してある資料が欲しい。 ・適切に活用していきたいと思います。 ・どこかに置いてあってもわからないままでした。(こういう説明がないと) ・小金井市全体で施策があり、身近なものとして、すぐわかりやすく冊子になっています。 ・お忙しい中、委員の皆様の地道な努力に頭が下がります。 ・平均寿命が伸びた事は、喜ばしいことですが、この認知症は医療ではなく、介護が大切で、長い時間かかります。 ・これからも、ある程度の知識が、全ての人たちに浸透していくといいと思います。 ・2年間ありがとうございました。委員は各事業所順番でも良いと思います。 (次期委員の選出について)	
7月頃	患者さん	外来受診時	特別にはなかった。	




